

みずほCustomer Desk Report 2017/10/19号(As of 2017/10/18)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値 GBP/USD	112.24 AUD/USD
TKY 9:00AM	112.21	1.1771	132.06	0.9778	1.3195	0.7849
SYD-NY High	113.05	1.1805	133.27	0.9838	1.3218	0.7858
SYD-NY Low	112.14	1.1730	132.00	0.9776	1.3140	0.7819
NY 5:00 PM	112.93	1.1787	133.11	0.9816	1.3206	0.7846
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	8.14/8.515		△25RR	1.025	Yen Call Over	

NY DOW	23,157.60	160.16	債券市場	日本2年債	-0.1280	0.7bp
NASDAQ	6,624.22	0.56		日本10年債	0.0730	0.3bp
S&P	2,561.26	1.90		米国2年債	1.5629	1.7bp
日経平均	21,363.05	26.93		米国5年債	1.9932	3.5bp
TOPIX	1,724.64	1.27		米国10年債	2.3465	4.7bp
シカゴ日経先物	21,470.00	70.00	為替市況	独10年債	0.3960	3.1bp
ロンドンFT	7,542.87	26.70		英10年債	1.3150	3.9bp
DAX	13,043.03	47.97		豪10年債	2.7240	▲3.9bp
ハンセン指数	28,711.76	14.27		USD/CNH	6.6208	0.0145
上海総合	3,381.79	9.75		ドルインデックス	93.36	▲0.12
USDJPY 3M Vol	8.46	0.12%	商品市況	CRB指数	183.992	▲0.25
USDJPY 6M Vol	9.11	0.08%		NY金	1,283.00	▲3.20
EURJPY 3M Vol	7.99	0.02%		WTI	52.04	0.16
EURJPY 6M Vol	9.23	▲0.08%		Dubai Spot	56.29	0.07

東京	東京時間のドル円は112.21レベルでオープン。前日海外時間からの株高の流れを引き継ぎ、日経平均株価が小幅高に寄り付いた後、堅調推移となったことを受けて、ドル円も底堅く推移。中国で第19回共産党大会が開幕し習近平主席の演説内容が報じられるも、マーケットにインパクトを与える内容は見られず、反応が限定的。午後に入り、112.20近辺での揉み合い推移が続いていたが、引けにかけて日経平均株価が上昇し、12営業日連続で続伸したことを背景にドル円はじりじりと上昇。112.33レベルで海外市場に渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン市場はドルが全般的に買われた。ドル円は112.33レベルでオープン、米長期金利の上昇や米税制改革実現への期待、米株先物高、そしてポジション調整に112.84まで上昇。112.83レベルでニューヨーク市場へ渡った。ポンドドルは下落する展開。1.3180レベルでオープン後、英8月失業率は4.3%と前回に続き42年ぶりの低水準が続き、ポンドドルは1.3218まで上昇。しかし、米金利上昇に伴うドル買戻しや、次回BOE(11月2日)における利上げがほぼ織り込み済みであること等を背景に1.3140まで下落。1.3170レベルにてニューヨークへ渡った。(ロンドン17:00)
ニューヨーク	次期FRB議長が11/3までに指名されることや、上院の予算決議も可決されるとの期待を受けたドル買いに加え、日本の金融庁が406兆円の内部保留を成長の為に使うよう、企業統治改革の会議で指針作りに向けた議論を始めるとの報道を受け円売りも強まり、海外市場のドル円は112.84まで上昇し、112.83レベルでNYオープン。朝方は米9月住宅着工件数が予想を下回ったもののドル買いが継続したことから112.93まで上昇。その後は米金利が落ち着いたことから一旦下押しする局面があったものの、株式市場が大幅に上昇する展開に円売りが優勢となり、113.05まで上昇する。午後は、ページブックを受けた市場の反応は限定的となり、米大統領報道官が「次期FRB議長は数日以内に発表」と発言したことが伝わるものの、ドル円の反応は薄く、翌日のインフレFRB議長とトランプ大統領の面談を控え、112.90付近での狭いレンジ内での推移が続く。112.93レベルでクロスした。一方、ユーロは1.1746レベルでNYオープン。朝方はドル買いが継続したものの、ユーロ円の上昇に連れたいユーロドルも1.1780までサポートされる。午後は米株式市場が一段と上昇する展開に、ユーロ円が上昇したことからユーロドルも1.1805まで連れ高の展開。終盤に掛けては閑散な推移が続く。1.1787レベルでクロスした。(NY井上)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当:橋・西谷

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
10月18日	17:10	欧 ドラギECB総裁 講演	-	-
	17:30	米 ILO失業率	8月 4.3%	4.3%
	20:00	米 MBA住宅ローン申請指数	-	3.6%
	20:45	欧 プラートECB理事 講演	-	-
	21:00	米 ギャラリー・ニューヨーク連銀総裁 講演	-	-
	21:30	米 住宅着工件数/建設許可件数	9月 1127K/1215K	1175K/1245K
	23:15	欧 クレーECB理事 講演	-	-
10月19日	3:00	米 ペーシェブック公表	-	-

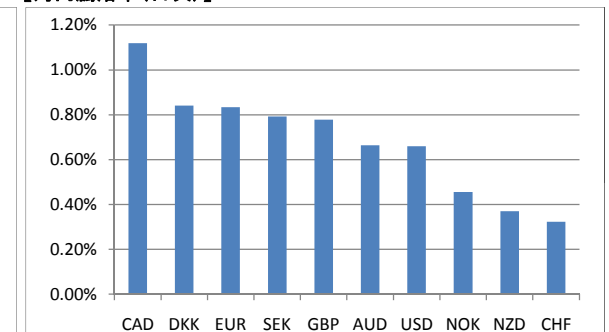
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
10月19日	8:50	日 貿易収支	9月 ¥556.8B	¥112.6B
	9:30	豪 雇用者数変化	9月 15.0K	54.2K
	11:00	中 GDP(前年比)	3Q 6.8%	6.9%
	11:00	小売売上高/固定資産投資/鉱工業生産(前年比)	9月 10.2%/7.7%/6.5%	10.1%/7.8%/6.0%
	17:30	英 小売売上高(前月比/前年比)	9月 -0.2%/2.2%	1.0%/2.8%
	21:30	米 フィラデルフィア連銀製造業指数	10月 22.0	23.8
	21:30	米 新規失業保険申請件数	-	240K
	23:00	米 景気先行指数	9月 0.1%	0.4%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	112.50-113.50	1.1750-1.1850	132.80-133.80

【マーケット・インプレッション】

昨日の海外市場のドル円相場は、堅調に推移した。FRBの後任人事に市場の関心が集まる中、株式市場ではリスク選考ムードが高まり、NYダウ平均は初めて2万2000ドル上回る等、株高基調が継続。また、中国共産党の習金平総書記の演説が世界成長持続に前向きに寄与するとの見方もあり、想定的に債券利回りが上昇し、クロス円が上昇する中で、ドル円は113円台にのせる展開となった。本日のドル円は引き続き底堅い展開を予想するが、一部では利食い売りのフローも予想されることから、113円台半ばにかけては上値の重さも意識されよう。